

平成29年度（2017年）日本医師会サーベイ測定機種・項目・試薬一覧

機種コード	コバS8000（c702）	BBJ709
-------	---------------	--------

トレーサビリティの確認：施設にて検討されている場合には、使用した標準物質を選択して下さい。

番号	項目	試薬名	キャリブレーター	下桁	単位	測定法	製造販売元	検量用試料(キャリブレーター)	トレーサビリティの確認	備考
1	総蛋白	コバS システム-L アキュラスオート TP	C.f.a.s. II	1	g/dL	11：ビュレット法	11：シノテスト	2：血清ベース、指定	7：企業の標準品	
2	アルブミン	コバS システム-L アキュラスオート ALB II	C.f.a.s. II	1	g/dL	22：BCP改良法	11：シノテスト	2：血清ベース、指定	7：企業の標準品	
3	総ビリルビン	コバS システム-L 総ビリルビン E-HAテストクロー	ビリルビン キャリブレーター RD	1	mg/dL	41：バナジン酸化法	32：和光純薬	2：血清ベース、指定		
参考調査	直接ビリルビン	コバS システム-L 直接ビリルビン E-HAテストクロー	ビリルビン キャリブレーター RD	1	mg/dL	41：バナジン酸化法	32：和光純薬	2：血清ベース、指定		
4	ブドウ糖	コバS システム-L クイックオート ネオ GLU-HK	C.f.a.s. II	0	mg/dL	21：ヘキソキナーゼUV法	11：シノテスト	2：血清ベース、指定	7：企業の標準品	
5	総カルシウム	コバS システム-L アキュラスオート Ca	C.f.a.s. II	1	mg/dL	61：酵素法	11：シノテスト	2：血清ベース、指定	7：企業の標準品	
6	無機リン	コバS システム-L アキュラスオート IP	C.f.a.s. II	1	mg/dL	31：酵素法	11：シノテスト	2：血清ベース、指定	7：企業の標準品	
8	尿素窒素	コバS システム-L クイックオート ネオ UN	C.f.a.s. II	1	mg/dL	23：UV法・アンモニア除去法	11：シノテスト	2：血清ベース、指定	7：企業の標準品	
9	尿酸	コバS システム-L クイックオート ネオ UA II	C.f.a.s. II	1	mg/dL	31：ウリカーゼ・ペルオキシダーゼ法	11：シノテスト	2：血清ベース、指定	7：企業の標準品	
10	クレアチニン	コバS システム-L シグナスオート CRE	C.f.a.s. II	2	mg/dL	21：酵素法	11：シノテスト	2：血清ベース、指定	7：企業の標準品	
11	血清鉄	コバS システム-L クイックオート ネオ Fe	Fe標準液「ロシュ」	0	ug/dL	21：直接比色法	11：シノテスト	1：溶媒ベース、指定	7：企業の標準品	

番号	項目	試薬名	キャリブレーター	下桁	単位	測定法	単位	測定温度	製造販売元	緩衝液	検量	基質	トレーサビリティの確認
12	AST(GOT)	コバS システム-L クイックオート ネオ AST JS	C.f.a.s. II または Aalto EC	0	U/L	11：JSCC標準化対応法	1：標準化対応国際単位	1：37℃	11：シノテスト		1-1：企業の酵素キャリブレーター、指定		7：企業の標準品
13	ALT(GPT)	コバS システム-L クイックオート ネオ ALT JS	C.f.a.s. II または Aalto EC	0	U/L	11：JSCC標準化対応法	1：標準化対応国際単位	1：37℃	11：シノテスト		1-1：企業の酵素キャリブレーター、指定		7：企業の標準品
14	LD(LDH)	コバS システム-L クイックオート ネオ LD JS	C.f.a.s. II または Aalto EC	0	U/L	11：JSCC標準化対応法	1：標準化対応国際単位	1：37℃	11：シノテスト		1-1：企業の酵素キャリブレーター、指定		7：企業の標準品
15	アルカリ性ホスファターゼ	コバS システム-L クイックオート ネオ ALP-JS	C.f.a.s. II または Aalto EC	0	U/L	11：JSCC標準化対応法	1：標準化対応国際単位	1：37℃	11：シノテスト	1：EAE	1-1：企業の酵素キャリブレーター、指定		7：企業の標準品
16	r-GT	コバS システム-L クイックオート ネオ r-GT JS	C.f.a.s. II または Aalto EC	0	U/L	11：JSCC標準化対応法	1：標準化対応国際単位	1：37℃	11：シノテスト		1-1：企業の酵素キャリブレーター、指定		7：企業の標準品
17	CK(CPK)	コバS システム-L シグナスオート CK	C.f.a.s. II または Aalto EC	0	U/L	11：JSCC標準化対応法	1：標準化対応国際単位	1：37℃	11：シノテスト		1-1：企業の酵素キャリブレーター、指定		7：企業の標準品
18	アミラーゼ	コバS システム-L アキュラスオート AMY-IF	C.f.a.s. II または Aalto EC	0	U/L	112：JSCC標準化対応法	1：標準化対応国際単位	1：37℃	11：シノテスト		1-1：企業の酵素キャリブレーター、指定	532：B-G-7PNP:4,6-エチリデン-G-7	7：企業の標準品
19	コリンエステラーゼ	コバS システム-L クイックオート ネオ Ch-E	C.f.a.s. II または Aalto EC	0	U/L	11：JSCC標準化対応法	1：標準化対応国際単位	1：37℃	11：シノテスト		1-1：企業の酵素キャリブレーター、指定	32：p-ヒドロキシベンゾイルコリン	7：企業の標準品

番号	項目	試薬名	キャリブレーター	下桁	単位	測定法	製造販売元	検量用試料・方法・標準品起源 等	トレーサビリティの確認	基準値・COI (カットオフ値)
20	総コレステロール	コバス システム-L デタミナー-L TC II	デタミナー-脂質用 標準血清	0	mg/dL	11 : コレステロール酸化酵素法	07 : 協和メテックス	検量用試料- 2 : 血清ベース、指定	7 : 企業の標準品	
		コバス システム-L Lタイプ コー- CHO・M	マルチキャリブレーター リビッド RD	0	mg/dL	11 : コレステロール酸化酵素法	32 : 和光純薬	検量用試料- 2 : 血清ベース、指定	7 : 企業の標準品	
21	中性脂肪	コバス システム-L デタミナー-L TG II	デタミナー-脂質用 標準血清	0	mg/dL	21 : 酵素比色法・グリセロール消去法	07 : 協和メテックス	検量用試料- 2 : 血清ベース、指定	7 : 企業の標準品	
		コバス システム-L Lタイプ コー- TG・M	マルチキャリブレーター リビッド RD	0	mg/dL	21 : 酵素比色法・グリセロール消去法	32 : 和光純薬	検量用試料- 2 : 血清ベース、指定	7 : 企業の標準品	
22	HDLコレステロール	コバス システム-L メタボリッド HDL-C	メタボリッド標準血清 HDL/LDL-C	0	mg/dL	01-0403 : 協和メテックス (メタボリッド HDL-C)		検量用試料- 2 : 血清ベース、指定	7 : 企業の標準品	
		コバス システム-L Lタイプ コー- HDL-C・M	マルチキャリブレーター リビッド RD	0	mg/dL	01-2304 : 和光純薬 (Lタイプ コー- HDL-C・M (3))		検量用試料- 2 : 血清ベース、指定	7 : 企業の標準品	
23	LDLコレステロール	コバス システム-L メタボリッド LDL-C	メタボリッド標準血清 HDL/LDL-C	0	mg/dL	01-0403 : 協和メテックス (メタボリッド LDL-C)		検量用試料- 2 : 血清ベース、指定		
		コバス システム-L Lタイプ コー- LDL-C・M	マルチキャリブレーター リビッド RD	0	mg/dL	01-2302 : 和光純薬 (Lタイプ LDL-C M)		検量用試料- 2 : 血清ベース、指定		
37	CRP	コバス システム-L LTオートコー- CRP-HS II	LT・CRP-HS キャリブレーターセット(H) RD	2	mg/dL	21 : ラテックス免疫 比濁法	32 : 和光純薬	標準品 : 12 ERM-DA470,DA472/IFCC (起源) またはDA474/IFCC(IRMM)	7 : 企業の標準品	

注意 :

- ① トレーサビリティにおいて、「7 : 企業の標準品」を選択する場合、キャリブレーターを測定し、正確性を確認してください。
キャリブレーター以外の物質でトレーサビリティを確認される場合や 補正が行われている場合の標準液とトレーサビリティは、「その他」に該当します。
- ② 測定範囲以上の結果の場合、自動希釈再検または用手による希釈再検を実施してください。
- ③ 基準範囲(判断値) の報告欄には、施設にて採用されている「基準範囲」を報告して下さい。